

関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ



2024～2025 年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「奉仕の実践を通じ、求められ、

必要とされるロータリアンに」

例会日：毎週木曜日 18時30分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会長：大藪 太

副会長：土屋 敏幸

幹事：後藤 政之

会報：北原 慎

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL (0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

前例会の記録 第 2168 回

2025年 2月 27日 (木)

卓話 加藤 宏紀 会員

場所 例会場 (関観光ホテル)

担当 出席委員会

本日のプログラム 第 2169 回例会 2025年 3月 6日 (木)

卓話 RI 2630地区 青少年奉仕委員会副委員長／恵那 RC 佐々木 元司 様

(株) HONZIN代表 2023年～子ども食堂主催／恵那 RC 野田 賢太郎 様

テーマ『2025-2026 年度 青少年奉仕委員会活動方針 (案)・子どもの居場所づくり』

担当：青少年育成委員会

*ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

*会長あいさつ 大藪 太 会長

皆さんこんばんは。本日のプログラムは加藤会員の卓話です。加藤さん、後ほどよろしくお願ひします。さて、最近観光バスやタクシーに乗ると、シートベルトの着用を求められることが多くなりましたが、JAF が警察庁と合同で行った「シートベルト着用



状況全国調査」によりますと、岐阜県において後部座席のシートベルトの着用率は 61.5%に達しました。この数値は前年の 54.5%から大きく上昇しており全国 1 位の成績で、全国平均は 45.5%でした。一方で、高速道路では 90.1%という高い数字が記録されていますが、全国平均と比較すると依然として課題が残ります。2024 年中に岐阜県で確認された交通事故死亡事故者数は 70 名で、そのうち自動車乗車中の死者は 26 名でした。この亡くなった中の 12 名はシートベルトを未着用であ

り、着用していれば助かった可能性が高いと考えられています。これらの統計データは、シートベルト着用の重要性を裏付けるものであります。2008年に後席シートベルトが義務化されて17年が経過していますが、着用状況は依然として改善の余地があります。シートベルト着用は、交通事故から身を守るために非常に重要な要素であり、岐阜県の後部座席シートベルト着用率が向上していることは喜ばしいニュースですが、さらなる意識の向上が求められており、教育活動などを通じてのシートベルト着用の普及活動が進められています。また、最近話題になっていることとして、中国での新型コロナウイルス発見のニュースがあります。中国の武漢ウイルス研究所は、新型コロナウイルスと同じ受容体を持つ新しいコロナウイルスがコウモリから検出されたと明らかにしました。現時点で人への感染は確認されておらず、研究室内で特定されただけです。武漢ウイルス研究所が科学学術誌「セル」に掲載した論文によりますと、コウモリから検出された新しいウイルスが動物から人に感染するかもしれないことが分かりました。ただし、人間の細胞に対する浸透力が弱く、感染の可能性はCOVID-19より遙かに低いと言っています。武漢ウイルス研究所はコウモリのコロナウイルスに関する研究で知られています。COVID-19がいかにかしてパンデミック(世界的大流行)になったのかという疑問について、この研究所から感染したスタッフを通じて外部に流出したのではないかという説があります。今回新たに発見されたコウモリのウイルスは、人やその他のほ乳類の体内に広く存在するタンパク質と結合することで細胞に感染します。このウイルスは中東呼吸器症候群(MERS)の原因となるコロナウイルス群と密接な関係があります。MERSは2012年から24年5月にかけて世界で約2600人の感染が確認されており、そのうち約36%が死亡しています。今回の新型ウイルスの人体受容体結合力はMERSやCOVID-19に比べるとかなり弱い方で、人に感染する可能性は低いと見られています。今回の中国の発表を受けて韓国疾病管理庁も、新型ウイルスの人体受容体結合力はMERSやCOVID-19に比べるとかなり弱い方で、「実際に感染する可能性は低い」とした上で、「拡大解釈は控えて欲しい」とし、「今回発表された研究は実験室で細胞を使って分析した結果であり、

人に感染する可能性があるという十分かつ正確な証拠はまだない」と述べています。また日本人の研究者の中にも、「感染はしても発病に至る可能性は低いのではないか」という意見があります。このニュースを受けて21日のアメリカ株式市場ではワクチンを製造する医薬品メーカーの株価が急伸しました。モデルナは一時6.6%上昇、ノババックスは7.8%高、ファイザーは2.6%それぞれ上昇しました。新型コロナウイルスの流行も恐ろしいですが、風評に踊らされてマスクの買い占めに走るなどのパニックに陥らないように、冷静に対処することが大切だと思われます。

*会員卓話 加藤 宏紀 会員
テーマ

『自分について(自己紹介)』



皆さん、改めましてこんばんは。昨年、入会した加藤宏紀です。貴重なお時間を作ってくださいありがとうございます。卓話ということで、何を話そうかと考えたのですが、入会してまだ1年で、まずは自分がどんな人間なのかかわかってもらうために、自己紹介がてら自分自身についてお話ししたいと思います。とても緊張していますし、聞き取りにくい部分があるかと思いますが、よろしく願います。何度か卓話を聞いていますが、皆さんすごい内容で、これから自分が話す内容がちっぽけすぎて笑えてきます。先週、藤村勇太君がとてもうまく話せていてすごいなと思い、次の日に、この文章でいいか?と行って何度も確認をしました。自分なりに自分のことを話そうと思います。温かい目で見守ってください。1982年生まれ 現在42歳です。父が社長として営む(株)カテツに勤めています。建築鉄骨業の会社です。家族構成は、妻と子供2人 小学1年生と4年生の女の子です。去年11月に犬を飼い始めました。妻が犬が好きで、2年前に妻の実家の犬が亡くなり、それ以来、子供たちも飼いたいと言いはじめ、面倒を見ること、タブレットや携帯でYouTubeを見る時間を減らすことを約束して飼い始めましたが、1週間経つと以前と変わらずYouTubeを見ており、なんら変わっていません。しかし、犬の散歩が妻の運動不足解消となったことは良かったです。子供2人、ダンスの習い事をしてしています。長女

はダンスの先生になることが夢なので、このまま続けて頑張っしてほしいです。次女は、ダンスよりアイスクリームが大好きでアイスクリーム屋さんで働きたいそうです。上之保出身で、上之保保育園、上之保小学校、上之保中学校に通いました。今は関の平賀町に住んでいます。小さいころから、体を動かすことやスポーツが好きなので外でよく遊びました。小学校の頃は、スポーツ少年団の剣道と野球を習い、中学校の部活動では野球を熱心にやっていました。剣道も中学卒業まで習い、初段まで行った覚えがあります。中学3年の頃に、父から「高校どうするんや?」と聞かれ「どこでもいいで行ければいい。」と答えると、「関商工の建築科を受けてみろ。」と薦められ、学校の先生に伝えました。その時、先生から「勉強頑張りましょう。」と言われました。これはほんとにダメなやつかもと思ひ、部活が終わった中3の夏頃から、努力をしないと高校に入れないから頑張ろうと決めました。そして、自分なりに勉強を頑張りました。その甲斐があつてかわかりませんが、関商工に推薦していただけることとなり、推薦で高校を受けることになりました。当時の自分は、もう勉強しなくていいからめっちゃラッキーと思ひました。しかし、面接とテーマについての文章の提出があるとのことで、一瞬のラッキーで終わりました。先生と面接の練習や文章の書き方等を相談して、無事に関商工を合格し高校生活が始まりました。関商工の印象は、体育会系で運動の部活に力を入れている感じだったので、自分には合っているかもと思ひました。中学まで野球をやっていたのですが、サッカーが好きで、ずっとやりたいと思ひていたのですが、中学はサッカー部がなかったので、休日に友達とサッカーをして遊んでいました。高校ではサッカー部に所属しました。今の関商工サッカー部はとても強いのですが、当時のサッカー部はそこそこといった感じでした。3年間頑張り、2年の頃からレギュラー入りし、楽しい思い出が出来ました。高校ではたくさんの友人ができ、部活動以外も充実していました。高校3年の夏頃に、再度、父から「今後どうするんや?」と聞かれ「就職しようかな。」と、簡単に伝えると、「専門学校行かんか?」と言われました。当時、専門学校?なんでもいいやと思ひ、「いいよ。行ってみるわ。」と即答をした記憶があります。後日、パンフレットを見て、びっくりしました。場所が神奈川県川崎市だと知

ったからです。友達と遊べなくなる…と思ひました。「いいよ」と言ったからには断りたくない性格なので、受験をし、通いました。日本に1つしかない建築鉄骨の溶接を学べる『日本溶接構造専門学校』です。自分が働いている(株)カテツは祖父が始め、現在は父が経営している建築鉄骨業で、溶接等の資格がいる仕事です。父が高校・専門学校と自分を導いた理由が、専門学校卒業後うちで働いてほしいとの思ひで、専門学校の道へと進ませてくれたのだと気付きました。専門学校では本格的に溶接をやらせてくれるので、面白いと思ひながら学ぶことが出来ました。夏は暑いので嫌でしたが、溶接の資格はもちろん取得ができ、それ以外にも鉄骨業に関わる資格をいくつも取れて現在に役立っているので行って正解だったと思ひました。卒業後、(株)カテツに入社し、現在で21年目となります。いろいろ経験をし、しんどいことや辛いこともありましたが、会社が少しずつではありますが成長していくことに嬉しく思ひます。近年では、2021年に関市給食センターの鉄骨を応援という形で、全ての鉄骨を自社で施工しました。身近なところの建物を施工させていただき、嬉しく思ひます最近では、富岡保育園・小学校の道を挟んだ前の土地の一角にスギ薬局を建てました。今年4月には小瀬のパチンコ屋の跡地にクスリのアオキを施工させていただきます。今年は鉄骨業が景気難といわれていますが、そんな中でも頑張っていきたいと思ひています。昨年、国土交通大臣認定工場の工場審査にて今までRグレードという位置づけでしたが、Mグレードという1つ上のランクに挑戦し、本年1月よりMグレードとなりました。より一層、気を引き締めてやっていこうという思ひです。高校までスポーツに没頭していましたが、現在、趣味が2つあります。1つ目はキャンプです。8年前に平賀町に家建て、近所の方と仲良くなりました。子供が同級生で仲が良く、キャンプに誘われたことがきっかけで始めました。ファミリーキャンプは、近所の2家族と一緒に出かけるので子供たちはいつも楽しみにしてて、準備からワクワクしています。準備や片付けは大変ですが、子供たちが楽しんでくれて、何より自分が一番楽しんでるのでいい趣味を見つけたと思ひています。鉄骨業をしているため、自分でテーブルや棚を作り、キャンプ道具として活用しています。仕事が趣味の一環にも生かされてよかったと思

います。友達から誘われたソロキャンプを始めて以降、年がら年中キャンプをしています。2/22～23に豊田へ友達とキャンプに行きました。初めて雪の中のキャンプとなり極寒でしたが、やはり楽しかったです。家にいた方がどれだけ楽で温かいかと思いますが、キャンプに行くときの流れがゆっくりと感ずますし、焚火をやっているだけで気持ちが落ち着きます。特に、焚火をしながら飲むお酒とつまみがたまりません。先日、勇太君が紹介してくれた『ネイチャーランド上之保』は地元過ぎて行っていませんが、近々行こうと思っています。もう運動はしていないのかと思われるかもしれませんが、15年程前から続けていることがあります。オリンピック競技となり、日本人選手が大活躍したスケートボードです。こちらが2つ目の趣味となります。高校3年で半年、専門学校で1年、その後27～28歳頃までやっていっていませんでしたが、友達から「久しぶりにやってみよう！」と、誘われたことがきっかけで始めました。選手のように上手くないですが、週1～2回友達と、友達の子供と楽しくやっています。ケガをしない程度に健康のためにも続けようと思っています。だらだらと話しましたが、これで『自分について』の卓話を終了したいと思います。ご清聴ありがとうございました。

***出席委員会**

会員数 30 名、本日の出席 16 名です。

***ニコボックス委員会**

・会長 副会長 幹事

本日、卓話をさせていただく加藤宏紀会員、楽しみにしております。よろしくお願ひします。

16 名のご投函ありがとうございました。

<次例会の案内>

第 2170 回

2025 年 3 月 13 日 (木)

卓 話

岐阜県議会議員 若井 あつこ 様

テーマ『可能性への挑戦』

担 当： 職業奉仕委員会

2025 年 3 月 20 日 (木) 休 会